

## 西区自治協議会第1部会 会議概要

(所管分野：防犯，防災，自然環境，住環境等)

平成29年度 第7回会議	
開催日時	平成29年11月8日(火) 午後3時～午後5時
会場	西区役所4階 対策室
出席者	委員 大谷一男部会長 寺瀬副部会長 小林勉委員 沢田委員 古俣委員 渡邊委員 高橋委員 三富委員 【スポット参加】岩脇委員 坂井委員 計10名 [欠席：田村委員 高島委員 下川委員 佐藤委員]
	事務局 西区区民生活課長 西区建設課長 西区総務課長 西区地域課3名
主な議事	<p>1 平成30年度区自治協議会提案事業について</p> <p>(1) 平成29年度区提案事業の振り返り</p> <p>○平成29年度に第1部会で実施した「防犯講演会」及び「防災講演会」の2つの提案事業について，アンケート結果等を基に振り返りを行い，運営上の改善事項や事業自体の効果について審議しました。</p> <p>(2) 区自治協議会提案事業の弾力的運用について</p> <p>○事務局より，配布資料「区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施について」に基づき，自治協提案事業を実施する上で効果的な協働の推進を図るための運用について，制度説明や他区自治協の取組みについて説明がありました。</p> <p>○実行委員会方式など効果的な協働の推進が求められる中で，来年度提案事業の企画実施にあたり，参考として検討を進めることとしました。</p> <p>(3) 継続・新規事業の検討について</p> <p>○来年度に第1部会として実施する事業について，講演会方式や募集方式など解決の手法を含めて検討を行い，協議の結果，概ね下記の2案の成案化を進めていくこととし，次回会議において詳細検討を行うこととしました。</p> <p>《第1案》</p> <p>事業名：防犯・防災リーフレット（チェックシート）の作成 趣旨：防犯・防災意識向上のため，西区の特性を踏まえたリーフレット（自己点検のためのチェックシート含む）を作成し，全戸配布を行う。</p>

手法等：「避難ガイドブック」の作成スケジュールや掲載内容を踏まえて、今後検討する。

▷委員から出されたその他意見は下記のとおり。

- ・中高校生を対象として、楽しみながら自助・共助を学ぶ「生きる力養成講座」は、その意義に反して参加者数の確保が難しいのではないか。
- ・家庭におけるお役立ちガイド的なものとして、防災だけでなく、防犯と一体的な作成も検討する必要がある。

#### 《第2案》

事業名：心理学的にみる特殊詐欺被害防止のための講演会

趣旨：高齢者をはじめ、誰もが詐欺被害にあう可能性を有しており、だまされる心理的な仕組みを心理学的に解説いただき、防止に繋げる講演会を開催する。

テーマ：特殊詐欺被害防止

講師：テーマに沿って、今後決定する。

▷委員から出されたその他意見は下記のとおり。

- ・防犯のための「青色回転灯装備車事業団体の普及」については、西区だより等への掲載により、一層の周知・推進を図っていく必要がある。
- ・「高齢者による万引き」犯罪抑制については、心理的要因も大きいと考えられ、特定も困難であることから、まずは犯罪発生状況の報告により状況を注視していく必要がある。
- ・警察署では、特殊詐欺被害防止をわかりやすく伝えるため、地域に出向いて寸劇などの啓発活動も行っているため、連携を検討してみてもどうか。

○渡邊委員の提案により、防犯事業に取り組んでいく上で被害状況を的確に把握するため、部会において事務局より「区内の犯罪発生状況」の報告を受け情報共有を図ることとしました。

## 2 その他

- 「人口減少を踏まえた地域づくり」をテーマに、市長と意見交換を行う「地域ミーティング in 西区（12/10開催）」について、自治協委員あて案内がありました。
- ご近所力といった地域の力をテーマにした「西区まちづくり講演会」について、地域課より案内がありました。

## 3 次回（第8回）の開催日程について

- 協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

	日時：平成29年12月8日（金）午後3時～ 場所：西区役所3階303会議室 議題：平成30年度自治協議会提案事業について ほか
--	---

## 西区自治協議会第2部会 会議概要

(所管分野：保健福祉，文化，教育等)

平成29年度 第7回会議	
開催日時	平成29年11月7日(火) 午後3時～午後5時
会場	西区役所3階 303会議室
出席者	<p>委員</p> <p>郷部会長，風間副部会長， 田中委員，渡辺美弥子委員，五十嵐委員，藤丸委員， 木村委員，近藤委員，加野委員，鍋谷委員， 佐野委員，高橋由紀子委員 [欠席：なし] 【スポット参加】岩脇委員，坂井委員 計14名</p>
	<p>事務局</p> <p>西区健康福祉課長 西区教育支援センター所長 坂井輪地区公民館長 坂井輪図書館長 西区地域課長 ほか2名</p>
主な議事	<p><b>1 平成30年度自治協議会提案事業について</b></p> <p><b>(1) 平成29年度提案事業の振り返り</b></p> <p>○事務局より，11月5日(日)に実施した「スポーツ鬼ごっこ西区Cup」について，開催結果報告がありました。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>《開催結果概要》</p> <p>➢スキルアップセミナー；スポーツ推進委員など成人20名参加</p> <p>➢小学生大会；14チーム計108名参加（低学年62名，高学年46名）</p> <p>ほか，保護者含むフレンドリーマッチ延べ56名参加</p> </div> <p>○平成29年度に第2部会で実施した「スポーツ鬼ごっこ普及啓発事業」及び「幸齢いきいき講演会」2つの提案事業について，アンケート結果等を基に振り返りを行い，運営上の改善事項や事業自体の効果について審議しました。</p> <p><b>(2) 区自治協議会提案事業の弾力的運用について</b></p> <p>○事務局より，配布資料「区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施について」に基づき，自治協提案事業を実施する上で効果的な協働の推進を図るための運用について，制度説明や他区自治協の取組みについて説明がありました。</p> <p>○実行委員会方式など効果的な協働の推進が求められる中で，来年度提案事業の企画実施にあたり，手法の1つとして検討を進めることとしました。</p>

### (3) 継続・新規事業の検討について

○来年度に第2部会として実施する事業について、講演会方式や募集方式など解決の手法を含めて検討を行い、協議の結果、概ね下記の2案の成案化を進めていくこととし、次回会議において詳細検討を行うこととしました。

#### 《第1案》

事業名：地域課題解決に向けた講演会～(仮)幸齢いきいき講演会

趣旨：健康寿命の延伸など地域課題の解決に向けて、実効性の向上に繋がるような講演会を企画・開催する。

テーマ：少子高齢、人口減少の社会において、健康寿命の延伸、支え合い、子育て支援といった活力あるまちづくりに繋がるような内容とする。

講師：テーマに沿って、今後決定する。

▷委員から出されたその他意見は下記のとおり。

- ・地域包括ケアシステムの構築や支え合いの仕組みづくりといった具体のものは、社協や健康福祉課でも実施されている。広く一般を対象に、これから支え合い活動等への一歩につながる動機づけとなる講演会が良いのではないか。
- ・自治会やコミュニティ協議会単位でも複数の講演会が開催されている。単位の大きな自治協では、日頃お聞きできないような講師をお呼びする機会を設けることが良いのではないか。
- ・講師の高名な方は共通して、直に訴えかける力を持っており、参加者から大きな満足の声をいただいた。定員はあるが、多くの方より接していただき、伝播していくことで波及効果が大きくなるのではないか。
- ・子育て世代を対象にするならば、単なる講演会での来場は見込めず、ワークショップなど体験が伴うものを合わせて企画していく必要がある。
- ・子育て世代のニーズは子どもの年齢に応じて細分化しており、インターネット等では足りない価値ある情報が求められる。講演会としては、より広い層を対象とした地域課題の解決が適しているのではないか。

#### 《第2案》

事業名：地域課題解決に向けた事業募集

趣旨：健康づくりや子育て支援など、地域課題の解決に繋がる事業を各地域コミュニティ協議会や各種地域活動団体から募集し、協働して実施する。

手法等：募集するテーマや実施方法、予算額などについては、今後具体的な検討を行う。

▷委員から出されたその他意見は下記のとおり。

《スポーツ鬼ごっこ普及啓発事業》

- ・先のスポーツ鬼ごっこ西区Cupは、これまで取り組んできたライセンス講習会や体験会の成果が1つの結実する形で無事開催することができた。継続が必要なニュースポーツの中で、今後どのように自発的、持続的活動にしていくかは課題としてある。

《仮・健康フェスタ（健康・スポーツ）の開催》

- ・アートフェスティバルと同レベルで、健康フェスタを新たに開催するのは予算的にも困難であり、何かと連携していくことが良いのではないか。

《フロアカーリング普及事業》

- ・健康づくり、高齢者も楽しめるという点においては「スポーツ鬼ごっこ」よりもフロアカーリングの方が適しているのではないかと。
- ・年齢を問わず楽しめるという点では「カーリンコン」も検討してはどうか。坂井輪地区公民館でも活発に活動が行われている。
- ・スポーツ鬼ごっこは地域に活動団体が全く無いという状況を捉えて自治協として取り組んだ経緯もあるが、全てのニュースポーツの普及を自治協で行うことはできない。
- ・スポーツ鬼ごっこも含め、地域活動に取り組む団体を対象に、自発的に取り組む事業提案を募るという形を検討してはどうか。

## 2 その他

- 「人口減少を踏まえた地域づくり」をテーマに、市長と意見交換を行う「地域ミーティング in 西区（12/10 開催）」について、自治協委員あて案内がありました。
- 10月に開催した教育ミーティングを受けて、教育支援センターより、市教育委員会における「家庭学習」、「授業づくり」の取組み等パンフレットの提供がありました。
- 地域人材を育てる「西区コミュニティコーディネーター育成講座」の開催について坂井輪地区公民館より案内がありました。
- ご近所力といった地域の力をテーマにした「西区まちづくり講演会」について、地域課より案内がありました。

## 3 次回（第8回）の開催日程について

- 協議の結果、次回を次のとおり決定しました。  
日時：平成29年12月5日（火）午後3時～  
場所：西区役所3階 303会議室  
議題：平成30年度区自治協議会提案事業について ほか

# 西区自治協議会第3部会 会議概要

(所管分野：農林水産業、商工業、交通等)

平成29年度 第7回会議	
開催日時	平成29年11月9日(木) 午後3時00分～午後4時45分
会場	西区役所3階303会議室
出席者	委員 塩川部会長 浅妻副部会長 小林邦太郎委員 岩脇委員 藤橋委員 藤田委員 小林直起委員 坂井委員 計8名 [欠席：中原委員 永吉委員 嘉藤委員 山川委員]
	事務局 西区農政商工課長 西区農政商工課 1名 西区地域課長 西区地域課 2名
主な議事	<p><b>1 商店街等活性化研究・実践事業について</b></p> <p>○新潟国際情報大学学生研究チームメンバーの小林直起委員より、次回の「うちのDEこすぷれ」は、内野駅前商店会が取り組むイルミネーションの活用や新潟西商工会青年部との連携による店舗割引等を取り入れ、幅広いお客様に会場いただけるよう準備を進めている旨、説明がありました。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>《開催概要案》</p> <p>期 日：平成29年12月16日(土) 午後2時～7時予定</p> <p>会 場：内野まちづくりセンターほか参加協力店</p> <p>概 要：一般参加しやすいよう、イルミネーションが施されるクリスマス時期の屋外(内野商店街地域)において実施。</p> <p>商店街活性化に繋がるよう、SNSで情報発信するコスプレ参加者には協力店舗より割引サービスを提供。</p> </div> <p>○事務局より、新潟大学が提案していた空き家を情報発信及び学生や地域住民の交流拠点とする「C a f é 四ツ角」の内野地域商店街活性化ワーキングチームにおける検討状況について報告があり、地域の情報を盛り込んだイベントカレンダーやSNSの活用等を用いた情報発信が検討されていることを確認しました。</p>
	<p><b>2 西地区の区バス・住民バスに関するニーズ調査について</b></p> <p>○地域課より、区内西地区を運行する区バス(中野小屋ルート)、住民バス(コミュニティ佐潟バス、内野上新町バス)に関するニーズ調査(利用者ニーズ、潜在ニーズ)の調査票案について説明がありました。</p> <p>○その他、修正意見等ある場合は11月17日(金)までに事務局へ提出することとし、事務局では提出意見を踏まえて調査票案の修正を行い、沿線のコミュニティ協議会など地域の意見聴取も行った上で、アンケートを実施する旨、説明がありました。</p> <p>▷委員から出された主な意見は下記のとおりです。</p>

- ・何がどのバス路線であるか知らない方も多いため、調査目的及び対象が的確に伝わるよう「区バス」「住民バス」に焦点を絞り、明記した方がよい。
- ・区バスや住民バス路線の沿線住民に行う潜在ニーズ調査の調査対象を班長のみとしているが、買い物から通勤・通学まで多様なニーズを捉えるには班長世帯2～3名までを調査対象とするなど、範囲を拡大した方がよい。
- ・区バスや住民バスの利用者に行う利用者ニーズ調査は、バス乗車中に回答いただくものとしているので、○を付けるだけなど、より簡易に回答できる構成にした方がよい。

### 3 平成30年度自治協議会提案事業について

#### (1) 平成29年度自治協議会提案事業の振り返り

○平成29年度に第3部会で実施した「西区の特産物・観光地カレンダー事業」及び「商店街等活性化研究・実践事業」について、振り返りを行い、事業効果について審議しました。

▷委員から出された主な意見は下記のとおりです。

- ・西区ふれあいカレンダーや西区アートフェスティバルといった目で見えてわかるような事業は、自治協議会の活動をPRする上で区民にとってもわかりやすくよいと思われる。

#### (2) 区自治協議会提案事業の弾力的運用について

○事務局より、配布資料「区自治協議会提案事業の弾力的運用の実施について」に基づき、自治協提案事業を実施する上で効果的な協働の推進を図るための運用について、制度説明や他区自治協の取組みについて説明がありました。

○実行委員会方式など効果的な協働の推進が求められる中で、来年度提案事業の企画実施にあたり、手法の1つとして検討を進めることとしました。

#### (3) 新規・継続事業について

○来年度に第3部会として実施する事業及び地域課題について検討を行い、協議の結果、概ね下記2点に絞って審議を進めることとしました。

○特に、商店街活性化等活性化研究・実践事業については、関係者等との意見交換を行った上で、次回会議において、協働による委託方式や地域からの募集方式など手法を含めて詳細検討することとしました。

##### 《第1案》

事業名：西区特産物・観光地カレンダー

趣 旨：西区の特産物・観光地等の写真、キャラクターを用いたカレンダーを作成し、区内市公共施設やイベント等で配布することで、特産物の消費や交流人口の拡大に繋げる。



手法等：テーマ及び業者へ委託する範囲について今後検討

▷委員から出されたその他意見は下記のとおり。

- ・来年度で4回目を数えるが、アンケートにおいても多くの好評と期待の声をいただいております、一層の内容充実を図り継続することが良いのではないかと。
- ・PR効果の検証については、「初めて知り、県外の友人にも郵送した」等の声も寄せられており、継続して発信することでさらにPR効果が高まるのではないかと。
- ・大学連携として、永吉委員・嘉藤委員をはじめ、新潟大学芸術環境創造課程の学生の協力を得ているが、持続していくためには、デザインについて大幅な業者委託を図るなど工夫が必要ではないかと。

#### 《第2案》

事業名：商店街等活性化研究・実践事業

趣旨：内野地域を対象として、平成28年度に大学と取り組んだ研究結果を活かし、大学や地域と協働して実践することで、商店街等の活性化に繋げる。

手法等：今後検討

▷委員から出されたその他意見は下記のとおり。

- ・商店街活性化に即効策はなく、継続が重要である。
- ・活性化には大学生といった若者の視点は欠かせない。
- ・商店街等活性化研究・実践事業は、1年目は大学に研究提案を委託、2年目である今年度は協働実施により取り組んでいるが、主体となるプレイヤーの確立といった動きには至っていない。3年目の実施にあたっては、地域主体の取り組みとできるか手法の検討が必要である。
- ・弾力的運用を活用し、活性化に資する取り組みを募集する方式もあるが、継続的取組みのためには、誰が主体となって応募し推進していくかが重要である。
- ・自治協議会として直接事業実施することも視野に入れ、地域の意見・考え方を聞く必要があるのではないかと。

#### 4 その他

- 「人口減少を踏まえた地域づくり」をテーマに、市長と意見交換を行う「地域ミーティング in 西区（12月10日開催）」について、自治協委員あて案内がありました。
- ご近所力といった地域の力をテーマにした「西区まちづくり講演会」について、地域課より案内がありました。

#### 5 次回（第8回）の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日時：平成29年12月7日（木）午後3時00分～

場所：西区役所3階303会議室

議題：平成30年度自治協議会提案事業について ほか

# 西区自治協議会プロジェクトチーム1 会議概要

(所管分野：西区自治協議会広報紙の編集・発行)

平成29年度 第7回会議							
開催日時	平成29年11月15日(水) 午後3時～午後4時45分						
会場	西区役所3階303会議室						
出席者	<table border="1"> <tr> <td>委員</td> <td>鍋谷部会長、佐野副部会長、寺瀬委員、五十嵐委員、 小林直起委員、三富委員 計6名 [欠席：大谷委員、渡辺美弥子委員]</td> </tr> <tr> <td>事務局</td> <td>西区地域課 1名</td> </tr> <tr> <td>委託業者</td> <td>株式会社 アステージ 1名</td> </tr> </table>	委員	鍋谷部会長、佐野副部会長、寺瀬委員、五十嵐委員、 小林直起委員、三富委員 計6名 [欠席：大谷委員、渡辺美弥子委員]	事務局	西区地域課 1名	委託業者	株式会社 アステージ 1名
	委員	鍋谷部会長、佐野副部会長、寺瀬委員、五十嵐委員、 小林直起委員、三富委員 計6名 [欠席：大谷委員、渡辺美弥子委員]					
	事務局	西区地域課 1名					
委託業者	株式会社 アステージ 1名						
主な議事	<p><b>1 第24号の作成状況</b></p> <p>○1/1 発行予定の広報紙第24号の掲載内容について検討しました。 現時点での作成状況は下記のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>&lt;1面&gt; 担当：鍋谷部会長、小林委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年の挨拶</li> <li>・西区特産物・観光地カレンダー写真 ⇒原稿作成済。</li> </ul> <p>&lt;2～3面&gt; 担当：大谷委員、三富委員、五十嵐委員、寺瀬委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・記念講演会(9/17、9/18)の内容報告</li> <li>・アートフェスティバル(10/21、10/22)の実施報告 ⇒原稿を確認し、掲載写真を決定しました。</li> </ul> <p>&lt;4面&gt;担当：佐野副部会長、渡辺委員、小林委員</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ鬼ごっこ西区Cupの実施報告</li> <li>・クロスワードパズル</li> <li>・編集後記 ⇒原稿を確認し、掲載写真等を決定しました。</li> </ul> </div>						
	<p><b>2 その他</b></p> <p>○前号の振返りで、前年度よりも文字が細く、色が薄いことについて、業者と改善方法について相談しました。相談結果については以下のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字の太さについては、太くすることが可能。前年度は紙面によって文字の強弱を変えてあったので、全体のバランスをみながら業者の方に強弱をつけていただき、校正時確認することにした。</li> <li>・色合いについては、今年度は全体的に落ち着いた色を使用していたので、特に1面については、もう少し目を引くような色合いにしようことにした。</li> </ul> </div>						

・発色の薄さについては、校正原稿確認時は発色が良かったが、完成品は色が薄くなってしまった。校正原稿は、レーザープリンターを使用するため、どうしても発色がよくなってしまふ。校正原稿と完成品の印刷方法を同様にすると費用がかなりかかってしまうので、出来上がりは若干薄くなるという前提のもと原稿を確認することとする。

### 3 次回（第8回）の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日時：平成29年12月4日（月）午後3時～

場所：西区役所3階303会議室

議題：第24号の校正について ほか

## 西区自治協議会プロジェクトチーム2 会議概要

(所管分野：西区アートフェスティバルの企画・実施に関する事項)

平成29年度 第8回会議	
開催日時	平成29年11月14日(火) 午前10時～午前11時
会 場	西区役所3階 303会議室
出席者	委員 永吉部会長 渡邊正友副部会長 風間委員 田中委員 浅妻委員 佐野委員 【スポット参加】坂井委員 計7名 [欠席：嘉藤委員]
	事務局 坂井輪地区公民館長 西区地域課課長補佐 西区地域課 2名
主な議事	<b>1 第5回西区アートフェスティバルアンケート結果について</b> ○アンケート結果の速報について事務局より説明がありました。 ▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者より、出演者の演奏に元気と笑顔をいただいたと多くの方から満足をいただいた。また、運営スタッフが親切に対応してくれたとの声もいただけたので良かった。</li> <li>・選挙の投票日と重なり、駐車場が終始混雑しており、来場者からも、駐車場の混雑とステージの狭さをご指摘いただいた。</li> <li>・司会が長く感じた。次の団体へのつなぎで必要だったのかもしれないが、準備時間短縮のため、出演団体と事前打ち合わせをよりしっかり行う必要がある。</li> <li>・台本について、事前に読み合わせが必要だった。台本の校了を早めることとする。</li> <li>・エンディングの演奏前に緞帳を下ろして閉会挨拶を行ったが、昨年度同様、緞帳を下ろすと多数の来場者が帰ってしまうので、最後まで来場者にいてもらえるように工夫が必要。</li> <li>・嘉藤委員より演目ごとの客席状況表を作成いただき、有効な資料となったので来年度以降も作成し活用していく。</li> </ul> </div>
	<b>2 平成30年度自治協議会提案事業について</b> ○アンケート結果を踏まえて検討を行い、協議の結果、プロジェクトチーム2として下記のとおり提案することとしました。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>事業名：第6回西区アートフェスティバル</p> <p>内 容：音楽・芸能部門の発表及びアート作品の展示を行う。</p> <p>会 場：黒崎市民会館</p> <p>開催日：10月20日(土)、21日(日)</p> </div>

○また、来年度の事業内容について、検討を行いました。

▷主な検討結果は下記のとおりです。

- ・会場については、アートフェスティバル＝（イコール）黒崎市民会館が定着されており、また、楽器の搬入出動線や舞台転換、駐車場、アート作品展示スペースの確保などを考慮すると、例年通り、黒崎市民会館が適切である。
- ・開催日については、平成30年10月28日が新潟市長選挙投票日であることから、10月20日(土)、21日(日)を候補として企画を進める。
- ・音楽部門は、次年度も特別ゲストを取り入れることとし、特別ゲストを含めた出演者については、早めに決めていくこととした。
- ・今年度同様、アート作品の展示も行うこととし、内容は今後検討していく。

(例)

西区写真展 など

### 3 次回（第9回）の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日 時：平成29年12月5日（火）午後1時半～

場 所：西区役所3階 303会議室

議 題：平成30年度自治協提案事業内容の検討について